

11 月 11 日：今週も売り圧力が継続か

多くの不動産株に売り圧力が続いていることから、ベトナム市場は軟調な展開が予想される。外国人の買い越しは 5 営業日連続となっている点がポジティブな点である。

アナリストは VN30 指数銘柄の強制決済が最大のリスクであると警告した。

ホーチミン取引所の VN 指数は 954.53 ポイント、ハノイ取引所の HNX 指数は 189.81 ポイントで取引を終えた。

両指数は一週間でそれぞれ 4.27%、7.2% 下落した。

VN 指数は木曜日に 958 ポイントの底値を割り、年初来の安値である 947.2 ポイントを付けた。米国のインフレ率の鈍化を受けて外国人の投資家からの資金が流入したことで金曜日はわずかに反発した。

流動性はわずかに増加。3 市場合計の平均売買代金は 11.9 兆ドンで先週に比べて 1.5% 増加した。

国内投資家の売り圧力とは対照的に外国人投資家は積極的に買いを入れた。ホーチミン取引所では 4.1 兆ドンの買い越しとなった。

FubonETF が 11 月 7 日から 9 日の 3 日間に資金流入させたことも相場下落を和らげることになった。

世界の株式市場は上昇したが、ベトナム市場は軟調な展開だった。不動産株の流動性リスクの高まりが相場の重しとなったと Mirae アセット証券は述べた。

ノバランドは 5 営業日連続のストップ安で 25% 下落した。VN 指数を 7.3 ポイントも押し下げたことになる。

重要とされていた 960-980 ポイントの支持線を割ったことが VN 指数のさらなる下落を引き起こした。

900 ポイントは心理的にもテクニカル的にも重要な節目だが、最大の問題点は VN30 銘柄の強制決済のリスクである。

VN ダイレクト証券も不動産株への売り圧力から今週も軟調な展開を予想。

不動産株は高値から 50%、中には 70-80% 下落していることから強制決済されている。銀行からの借り入れ、社債の発行が困難となっていることが下落の主な要因である。マーケット全体が弱含む中で、エネルギー、発電、日用品などのディフェンシブなセクターに資金が流入していた。

米国での CPI 鈍化が世界の金融市場に安心感を与えたことから、ベトナム市場でも外国人投資家からの資金が流入している。

今週も国内投資家の売り圧力は強いと予想される。特に先物が満期を迎える木曜日前後の動きに注目が集まる。VN 指数は 940-950 ポイントの支持線を試すことになるだろうと VN ダイレクトは予想した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。